

藤木しんや 国政報告

第4号
令和2年11月発行

自由民主党東京都参議院比例区第二十支部
藤木しんや後援会 発行
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-12-12安輝ビル4階
TEL.03-6262-9936 FAX.03-6262-9937



農家の主張を国政に代弁 現場が求める政策実現へ全力

農林水産大臣政務官として
農水省に現場感を

国政の場に送り出していただいているから4年が経ち、「農家の声を国政に」をモットーに生産現場・JAを訪問し、現場からの声を部会・委員会等で代弁するスタイルを貫いてきました。農林水産大臣政務官を昨年拝命した際には、農水省の職員に「現場感」を持たせる良いチャンスだと捉え、「あなたたちは現場の事が全く分かっていない」と叱咤し、衝突することも多々ありました。ですが、国会議員の中で一番生産現場を分かっているという自負と全国の生産現場からの強い要望を

山積する農政課題解決へ
次期参院選に出馬を決意

背負っているので、ゆずれない思いがあります。

農業・農村を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化による担い手の減少、生産基盤の弱体化などの構造的な課題に加え、自然災害の激甚化・頻発化や新型コロナウイルスの発生など、新たな課題にも直面しています。山積する農政課題には、食料・農業・農村基本計画に基づき各種施策の拡充に向けてしっかり取り組みたいの思いから、次期参院選挙へ出馬表明し、全国のJAグループよ

生産現場の思いを胸に
政策実現へさらなる突破力

り推薦をご決定いただきました。

生産現場の思いだけでは国の政策を変えられないということ、この立場になって初めて痛感させられました。どうい道筋を立てれば政策実現につながられるかもようやく分かってきました。議員歴を重ね、政策実現への障壁を打ち破るだけの力を付けられるように、これからも中小家族経営、中山間地域農業の維持を政策の二丁目番地におき、現場が本当に要望する政策実現に向け、全力を尽くします。



鹿児島県内JA意見交換(7月) 群馬県国政報告会(8月) 山梨県国政報告会(8月) 佐賀県内JA意見交換(9月) 神奈川県内JA意見交換(10月)

全国各地で現場のご意見を 聞かせていただいています

災害現場には必ず行き、
被害状況をいち早く
確認したうえで、
政策に反映させました



熊本県内JA豪雨被災地視察(7月) 福岡県内JA豪雨被災地視察(7月) 岐阜県内JA豪雨被災地視察(7月)



JA全青協と意見交換(10月) JA全国女性協と意見交換(10月) 静岡県青年部・女性部と意見交換(9月)

青年部盟友、
女性部員との
意見交換も積極的に
行いました

新しい役職が決まりました

- 参議院自由民主党 副幹事長
- 自由民主党 農林部会 副部長
- 自由民主党 農林部会畜産酪農対策委員会 事務局長
- 自由民主党 組織運動本部 副委員長(農林水産関係)
- 自由民主党 広報戦略局次長
- 自由民主党 中央政治大学院 副学院長

ぜひ皆さんの元へ伺わせてください
ご要望・ご意見をお聞かせください!
国政報告等のご依頼お待ちしております。

藤木しんや プロフィール

参議院議員1期目(平成28年7月初当選)

【所属委員会(参議院)】

- 農林水産委員会 理事
- 予算委員会
- 災害対策特別委員会
- 資源エネルギーに関する調査会

【これまでの主な役職】(～令和2年9月末まで)

- 農林水産大臣政務官
- 参議院農林水産委員会 理事
- 参議院東日本大震災復興特別委員会 理事
- 参議院災害対策特別委員会 委員
- 自由民主党参議院国会対策委員会 副委員長
- 自由民主党畜産・酪農対策委員会 事務局長

【経歴】

昭和42年2月25日生まれ(53歳)
熊本県上益城郡嘉島町出身
熊本県立熊本農業高校畜産学科卒業
昭和61年就農(当時19歳)
平成17年 JA全青協会長 就任
平成26年 JAかみまき代表理事組合長 就任

【経営内容】

水田経営8ha(米・小麦・大豆)、
畜産経営850頭(肥育牛400頭、繁殖牛400頭、子牛50頭)

